



大災害が  
発生した時



# 町会保有の救出・消火用 備品を活用しましょう!

大災害時は、救急車・消防車は期待できません。近隣住民の皆さんの共助が最大の力です。

その際、町会が保有している下記の備品を活用いただけます。

阪神淡路大震災の時は、近隣住民が要救助者の77%を救助し、消防・警察・自衛隊は23%しか救助出来ませんでした。共助の大切さが実証されています。

## <利用できる関連備品> (深沢公園の格納庫内にあります)

### 救出活動に係わる備品 (主に一般家庭では常備が困難なもの)

バール	ジャッキ	特大ハンマー	のこぎり
スコップ	ワイヤーカッター	手斧	エンジンチェーンソー
担架	リヤカー	車椅子	工具セット
脚立	ヘルメット(10個)	マスク(500個)	

### 初期消火・延焼防止のための機材

消火用小型ポンプ    スタンドパイプ

### 災害発生後の支援物品

炊き出し用釜    災害時多目的テント

バール



## <大規模災害に備えるために>

- 「どんな救出・消火用備品があるか?」「その使い方は?」などを日ごろから把握しておかないと、いざという時に役立ちません。
- 町会では消火用小型ポンプやスタンドパイプ等の使い方の訓練を実施しています。是非皆さんの参加をお待ちしています。
- 町会の人的パワーも限られていますので、皆様のご協力をお願いします。



ジャッキ